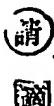


50479

Ref.(1)



特許願



昭和50年2月20日

特許庁長官 齊藤英雄 殿

1. 発明の名称 試験のクリーニング装置

2. 発明者

住所 特許出願人と同じ

氏名

3. 特許出願人
住所 静岡県富士市若岡166
氏名 海野清司

4. 代理人 T106

方式 審査

住所 東京都港区芝平町40番地 港辺ビル3階
(7082) 代理士 中畑孝 (外1名)

氏名 電話 東京591-1066

5. 添付書類の目録 50 020320

- | | |
|-------------|----|
| (1) 明細書 | 1通 |
| (2) 図面 | 1通 |
| (3) 願書副本 | 1通 |
| (4) 委任状 | 1通 |
| (5) 出願審査請求書 | 1通 |



明細書

1. 発明の名称

試験のクリーニング装置

2. 特許請求の範囲

試験を起毛面を下向きにして搬送し下方より起毛面に向け洗滌水を噴射する構成と共に、洗滌水噴射部分において試験裏面に接触して帯状体を走行せしめたことを特徴とする試験のクリーニング装置。

3. 発明の詳細な説明

本発明は起毛面を下向にして搬送し下方より洗滌するようにした試験の洗滌装置に係り、洗滌水を下方より起毛面に向け噴射した場合に、洗滌水が起毛面に充分な水圧をもつて効果的に噴射されるようになり、以って洗滌作用をより向上せんとして提供されたものである。

図面は本発明の一実施例を示しており、図示のように試験1は起毛面1aを下向にし搬送ロール2に支持されて矢印方向に搬送され、該試験下方には洗滌液を上向きに噴射し上記試験1の起毛面

⑯ 日本国特許庁

公開特許公報

①特開昭 51-96177

④公開日 昭51(1976)8.23

②特願昭 50-20320

③出願日 昭50(1975)2.20

審査請求 有 (全3頁)

庁内整理番号

6410 34

⑤日本分類

P14/A41L 1

⑥Int.Cl:

B08B 3/02

1aを下から洗滌する洗滌水ノズル3(他の洗滌液ノズルも含む)が走行方向に沿つて並設されており、該洗滌水ノズル3が配置される傾坡にはロール5、6間に巻取られたフェルト帶等の帯状体4が上記試験1の裏面(防水面)に沿接して傾坡走行されており、前記搬送ロール5、2によつて搬送される試験1の裏面に常時巻合された状態で走行される構成とする。又該試験1の裏面ロール5、6にはロール7、8が圧接されており、ロール5と6、7と8によつて洗滌ノズル3の両側においてプレス脱水ロールを構成し各ロールは弾性のあるゴムロールで構成される。又第3図に示すように試験洗滌後のプレスロール8を多孔構造のサクションロールとし、これを回収槽10を介して吸引ポンプ11等により吸引することによりロール8にてプレスし、しかも吸引することによつて洗滌後の起毛部の余水を充分確実に脱水する。

而して、本発明は斯る構造を試験自動クリーニングラインの洗滌水使用部分に使用するか、又は

BEST AVAILABLE COPY